

Japan Fashion Week シンポジウム
～世界にむけて 新たな日本ファッションの発信～

本シンポジウムは、今秋に始動する「東京発 日本ファッション・ウィーク(Japan Fashion Week in Tokyo)」の中核事業の一つです。

基調講演では、世界における日本のファッションについてお話しいたします。続いて、ファッションはいわゆる西洋由来の「洋」服を超え、生活空間のあまねくものに広がるものであること、この広がりを活かすことが日本の独自性・強みを発揮する上で重要ではないかとの視点でパネルディスカッションを展開します。

- 日 時 2005年11月4日(金)
- シンポジウム 17:00～19:00
- レセプション 19:00～20:00

- 場 所 □シンポジウム:文化女子大学 20階 講堂 (東京都渋谷区代々木3-22-1)
- レセプション: 文化学園 プラザ棟 学生食堂

- 主 催 ファッション戦略会議

- 対象者 海外・国内のファッションスクール関係者、ジャーナリスト
- ファッション業界関係者、協賛企業関係者(登録制、入場無料)

■プログラム(同時通訳付き)

<17:00～17:10>

主催者挨拶 ファッション戦略会議 JFW 実行委員会委員長 三宅正彦

<17:10～18:00 (質疑応答含む)>

1. 基調講演

□テーマ「世界の視点からの日本ファッションを語る」

□講演者 Ms. Virginie Mouzat

ル・フィガロ ファッションディレクター(Le Figaro S.A. Fashion Director)

<18:00～19:00 (質疑応答含む)>

2. パネルディスカッション

□テーマ「生活文化としてのファッションと日本の強み:「洋」服を超えて」

□パネリスト

皆川 明氏 株式会社ミナ (ミナ ペルホネン) チーフデザイナー

森 康洋氏 株式会社アクタス 代表取締役社長CEO

伊藤 操氏 エイチビー・ジャパン株式会社ハーパース・バザー日本版 編集長

□コーディネーター

宗像直子氏 経済産業省製造産業局ファッション政策室長